

高等学校 令和6年度（1 学年用） 教科 地理歴史 科目 地理総合

教 科： 地理歴史 科 目： 地理総合 単位数： 2 単位

対象学年組：第 1 学年 1 組～ 6 組

教科担当者：

使用教科書：（ 高等学校 真地理総合 帝国書院 ）

教科 地歴・公民 の目標：

【知 識 及 び 技 能】・地図や地理情報システムの役割や有用性などについて理解している。

【思考力、判断力、表現力等】・国内や国家間の結び付きなどを多面的・多角的に考察し、表現している。

【学びに向かう力、人間性等】・生活文化の多様性と国際理解について、よりよい社会の実現を視野にそこでみられる課題を主体的に追究

科目 地理総合 の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
世界の人々の特色ある生活文化を基に、人々の生活文化が地理的環境から影響を受けたり、影響を与えたりして多様性をもつことや、地理的環境の変化によって変容することなどについて理解している。世界の人々の特色ある生活文化を基に、自他の文化を尊重し国際理解を図ること。	現代世界の地域構成について、位置や範囲などに着目して、主題を設定し、世界的視野から見た日本の位置、国内や国家間の結び付きなどを多面的・多角的に考察し、表現している。	生活文化の多様性と国際理解について、よりよい社会の実現を視野にそこでみられる課題を主体的に追究、解決しようとしている。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当 時数
1 学 期	・生活文化を考察する方法	世界各地の多様な生活文化を考察するには、どのような方法があるのだろうか。	①生活文化を考察する方法、国際理解の重要性について理解している。 ②生活文化を考察する方法、国際理解の重要性について、多面的・多角的に考察し、表現している。 ③生活文化を考察する方法、国際理解の重要性について、よりよい社会の実現を視野にそこでみられる課題を主体的に追究、解決しようとしている。	○	○	○	8
	・地球上の位置と私たちの生活 ・時差と私たちの生活	地球上には高く険しい山脈や広大な平原、深い谷などの多様な地形がある。人々はこうした地形とどのような関わり合っているのだろうか。そして、世界各地ではどのような生活が営まれているか。	①緯度・経度の基本的なしくみ、緯度の違いが生活に与える影響について理解している。 ②緯度・経度の基本的なしくみ、緯度の違いが生活に与える影響について、多面的・多角的に考察し、表現している。	○	○	○	8
	定期考査			○	○		1
	地球儀と地図 身の回りの地図主 計地図の種類と利用 地理情報システム（GIS）の活用	なぜ地図にはさまざまな図法があるのだろうか。主題図と一般図には、それぞれどのような表現方法や用途があるのだろうか。統計地図にはどのような種類があり、どのように使い分けられているのだろうか。地理情報システム（GIS）は、どのように活用されているのだろうか。	①日常生活の中でみられるさまざまな地図の読図などを基に、地図や地理情報システムの役割や有用性などについて理解している。現代世界のさまざまな地理情報について、地図や地理情報システムなどを用いて、その情報を収集し、読み取り、まとめる基礎的・基本的な技能を身に付けている。 ②地図や地理情報システムについて、位置や範囲、縮尺などに着目して、目的や用途、内容、適切な活用の仕方などを多面的・多角的に考察し、表現している。 ③地図や地理情報システムについて、よりよい社会の実現を視野にそこでみられる課題を主体的に追究、解決しようとしている。	○	○	○	8
	・現代世界の国家 ・日本の位置や領	国家の領域や国境にはどのような決まりがあるのだろうか。日本の位置や領域、排他的経済水域にはどのような特徴があるのだろうか。	①国境の種類、国家の領域、国家の主権について理解している。 ②国境の種類、国家の領域、国家の主権について、多面的・多角的に考察し、表現している。 ③国境の種類、国家の領域、国家の主権について、よりよい社会の実現を視野にそこでみられる課題を主体的に追究、解決しようとしている。	○	○	○	8
	定期考査			○	○	○	1
2 学 期	・大地形と人々の生活 ・変動帯と人々の生活 ・安定地域と人々の生活 ・河川がつくる地形と人々の生活 ・海岸の地形と人々の生活 ・氷河地形・乾燥地形・カルスト地形と人々の生活	地球上には、高く険しい山脈や広大な平原、深い谷などの多様な地形がある。人々はこうした地形とどのように関わり合っているのだろうか。そして、世界各地ではどのような生活が営まれているのだろうか。	①生活の舞台となる陸地、地形をつくる営力、大地形を構成する変動帯と安定地域について理解している。 ②生活の舞台となる陸地、地形をつくる営力、大地形を構成する変動帯と安定地域について、多面的・多角的に考察し、表現している。 ③生活の舞台となる陸地、地形をつくる営力、大地形を構成する変動帯と安定地域について、よりよい社会の実現を視野にそこでみられる課題を主体的に追究、解決しようとしている。	○	○	○	8
	・大気循環と人々の生活 ・気温・降水と人々の生活 ・世界の植生と気候区分 ・熱帯の生活 ・乾燥帯の生活 ・温帯の生活 ・亜寒帯・寒帯の生活	①気候が生活に与える影響、気温のしくみと分布の特徴、降水のしくみと分布の特徴について理解している。 ②気候が生活に与える影響、気温のしくみと分布の特徴、降水のしくみと分布の特徴について、多面的・多角的に考察し、表現している。 ③気候が生活に与える影響、気温のしくみと分布の特徴、降水のしくみと分布の特徴について、よりよい社会の実現を視野にそこでみられる課題を主体的に追究、解決しようとし	①大気循環・恒常風のしくみと生活への影響、季節風（モンスーン）のしくみと生活への影響について理解している。 ②大気循環・恒常風のしくみと生活への影響、季節風（モンスーン）のしくみと生活への影響について、多面的・多角的に考察し、表現している。 ③大気循環・恒常風のしくみと生活への影響、季節風（モンスーン）のしくみと生活への影響について、よりよい社会の実現を視野にそこでみられる課題を主体的に追究、解決しようとしている。	○	○	○	8
	世界の言語と人々の生活文化 世界	①宗教の食生活への影響、宗教と生活	①言語と民族の関わり、公用語と人々の生活				

3 学 期	の宗教と人々の生活文化	の関わりについて理解している。 ②宗教の食生活への影響，宗教と生活の関わりについて，多面的・多角的に考察し，表現している。 ③宗教の食生活への影響，宗教と生活の関わりについて，よりよい社会の実現を視野にそこでみられる課題を主体的に追究，解決しようとしている。	への影響について理解している。 ②言語と民族の関わり，公用語と人々の生活への影響について，多面的・多角的に考察し，表現している。 ③言語と民族の関わり，公用語と人々の生活への影響について，よりよい社会の実現を視野にそこでみられる課題を主体的に追究，解決しようとしている。	○	○	○	8
	・地球環境問題資源 ・エネルギー問題 ・人口問題食料問題都市・居住問題 自然環境と・防災地震・津波と防災	①地球環境問題の種類，地球環境問題の背景について理解している。 ②地球環境問題の種類，地球環境問題の背景について，多面的・多角的に考察し，表現している。 ③地球環境問題の種類，地球環境問題の背景について，よりよい社会の実現を視野にそこでみられる課題を主体的に追究，解決しようとしている。	①地球的課題の背景にある経済格差，地球的課題の解決に向けての取り組みや私たちにできることについて理解している。 ②地球的課題の背景にある経済格差，地球的課題の解決に向けての取り組みや私たちにできることについて，多面的・多角的に考察し，表現している。 ③地球的課題の背景にある経済格差，地球的課題の解決に向けての取り組みや私たちにできることについて，よりよい社会の実現を視野にそこでみられる課題を主体的に追究，解決しようとしている。	○	○	○	8
							合計
							66